

様式14

指定管理者の評価に係る合議の概要

施設名	箕面市立障害者自立支援センター
指定管理者名	社会福祉法人あかつき福祉会
開催日	平成30年（2018年）9月14日（金）
開催場所	箕面市総合保健福祉センター2階 大会議室
合議の出席者	箕面手をつなぐ親の会 副会長 名淵 須和子氏 箕面市肢体不自由児者父母の会 井上 千都氏 箕面市障害者市民施策推進協議会 座長 野田 泰弘氏

【概要】別添のとおり

内容

平成30年9月14日(金)に箕面市総合保健福祉センター2階大会議室にて、指定管理者の評価にかかる合議を実施いたしました。その中で以下のような意見が合議メンバーより提出されました。

(障害福祉室の説明：「市」、指定管理者の説明：「指」)

(1) 利用者アンケートについて

・給食(チルド食)について。以前のように施設内で作って欲しいとの声が多かった。

指：直接雇用の調理員が不足した2018年3月からチルド食で給食提供を行っていたが、業務委託が決定し、2018年9月3日から以前同様ワークセンター内の厨房で調理を行い、給食を提供している。

・送迎について。サービス開始時間である朝10時を超えて施設に到着したとの声があった。改善して欲しい。

指：施設でも送迎の到着時間等については課題であると認識している。そのため、毎年送迎ルートを見直し、効率よく送迎できるよう検討を重ねている。今年度は送迎車を1台増やし、対応している。

・自由記述の中で、「わからない」との回答が多かった。これは普段の連絡帳のやりとりが少ないからだと思われる。その日利用者が行ったことだけでなく、それに伴う変化を記載して欲しい。

指：検討する。

(2) 指定管理事業について

・施設が行っている災害時の備えを教えて欲しい。

指：施設では毎年避難訓練を行い、災害備蓄品を用意している。

(3) その他

・ささゆり園と比較して、自立支援センターの職員研修が少ないのはなぜか。

指：ささゆり園と計上方法が異なるが、ささゆり園と同等レベルの研修を実施している。計上方法については統一する。

・昨年度の合議で指摘したヒヤリハットについて、今年度より資料を添付してもらったが、件数が少ないのではないか。また、資料を時系列にして、ヒヤリハットの反省がどう活かされたのかわかるようにして記載してほしい。

指：事故の数に対して、ヒヤリハットの件数が少ないことは施設としても認識している。より多くの事例が拾えるよう報告書式の見直しを検討する。

(4) 総評

合議メンバーからは、総評として以下の意見が出されました。総じて指定管理

者として円滑な施設運営を行っている、市として評価します。

過去から比べると良くなっている。職員の質の向上が、よりよいサービスにつながるので、一般的な研修に加え、支援の振り返りを研修に取り入れる等を行い、人材育成に努めて欲しい。また、利用者の声を集め、今後の運営に活かして欲しい。